

東

平成26年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

平成25年8月9日

上場取引所

上場会社名 日医工株式会社

URL http://www.nichiiko.co.jp/

コード番号 4541 代表者 (役職名) 代表取締役社長

問合せ先責任者(役職名)常務執行役員管理本部長

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 田村 友一 TEL 076-432-2121 (氏名) 稲坂 登

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	h 5	営業利	J益	経常利	J益	四半期紅	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	24,587	6.3	2,213	4.9	2,263	3.3	1,233	△3.3
25年3月期第1四半期	23,140	_	2,110	1	2,190	_	1,275	_

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 1,332百万円 (6.3%) 25年3月期第1四半期 1,254百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	30.95	30.93
25年3月期第1四半期	31.56	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第1四半期	103,678	50,055	48.2	1,267.52
25年3月期	102,921	48,810	47.4	1,236.93

(参考) 自己資本

26年3月期第1四半期 50,011百万円

25年3月期 48,767百万円

2. 配当の状況

2. 10 3 0 1人 ル							
	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円銭	円 銭	円 銭	円 銭		
25年3月期	_	16.00	_	16.00	32.00		
26年3月期	_ [
26年3月期(予想)		16.00	_	16.00	32.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日~平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	刂益	経常和	刊益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	49,000	6.8	3,800	3.6	3,800	1.9	2,200	0.7	55.20
通期	103,000	9.7	9,000	9.4	8,800	3.9	5,500	7.2	138.01

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無 (注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更

③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	40,729,417 株	25年3月期	40,729,417 株
26年3月期1Q	1,104,185 株	25年3月期	1,115,392 株
26年3月期1Q	39,852,913 株	25年3月期1Q	40,414,407 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく 四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものであはありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関 する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1)連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、生産の増加基調が続いており、景気は緩やかな持ち直しの動きを維持しております。

医薬品業界におきましては、平成25年6月に厚生労働省から、新たなビジョンである「医薬品産業ビジョン2013」が発表されました。前回のビジョンから6年近く経過したこの新ビジョンの中でも、今後の医薬品産業政策の方向性の一つとして、限られた医療費財源の有効活用を図るため、ロードマップに基づいて後発医薬品のさらなる使用促進を図ることが示されております。また同時に、後発医薬品メーカーの将来像として、①安定供給、品質への信頼性の確保、情報提供といった課題に、なお一層徹底的に取組むこと、②先発医薬品特許失効の中心は、今後、低分子医薬品からバイオ医薬品へと移りつつあり、バイオシミラー開発への参入のような新分野への進出が必要であること、③海外市場への進出は避けて通れない道であり、わが国の高品質の製品を海外に供給することや、原薬から製剤まで一貫したバリューチェーンを有することが必要であること、などが示唆されております。

当社は、バイオシミラーの開発、東南アジアにおける当社高品質医薬品の供給、当社関連会社であるアクティブファーマ株式会社における原薬生産の取組み増加など、求められるべき後発医薬品メーカーとしての道を進みつつあるところです。

また、平成25年6月の追補収載品では、日本初のオートジェネリックである『フェキソフェナジン塩酸塩錠30mg「SANIK」、同60mg「SANIK」』(製造販売元:日医工サノフィ株式会社)の販売を開始しております。同製剤は、先発製剤と原薬、添加物、製造方法が同一の製剤で、日本においてサノフィグループから特許等の許諾を受けた唯一の製剤であり、当社が独占的に販売しているものです。

なお、新たに竣工しました富山第一工場の製造棟「Pyramid棟」、および愛知工場の凍結乾燥注射製剤ラインは、共に予定どおり平成25年4月から稼動しておりますほか、平成25年5月に新富山本社の建設を決定したことに伴いまして、現富山本社ビルの減損損失3億10百万円を特別損失として計上しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高が245億87百万円(前年同期比6.3%増)、営業利益が22億13百万円(前年同期比4.9%増)、経常利益が22億63百万円(前年同期比3.3%増)、当期純利益は12億33百万円(前年同期比3.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、7億57百万円増加し、1,036億78百万円となりました。これは、たな卸資産が16億67百万円増加したことと、現金及び預金が6億64百万円減少したことなどによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、4億88百万円減少し、536億23百万円となりました。これは、借入金が27億87百万円増加したこと、電子記録債務が23億36百万円増加したため支払手形及び買掛金が30億96百万円減少したこと、未払金の減少などに伴うその他の流動負債が6億28百万円減少したこと、未払法人税等が14億72百万円減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては、主に利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ、12億45百万円増加し、500億55百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月14日に公表いたしました連結業績予想から修正を行っておりません。

2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項

- (1) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更
 - ①連結の範囲の重要な変更 該当事項はありません。
 - ②持分法適用の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、株式会社イーエムアイ(非連結子会社)、アクティブファーマ株式会社(関連会社)、日医エサノフィ株式会社(関連会社)、Aprogen Inc. (関連会社)を持分法適用の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(1) 四十効理相負相利需效		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5, 309, 006	4, 644, 963
受取手形及び売掛金	26, 384, 059	26, 373, 029
商品及び製品	18, 164, 680	19, 079, 076
仕掛品	4, 270, 429	4, 167, 433
原材料及び貯蔵品	5, 695, 879	6, 552, 403
その他	2, 610, 825	1, 985, 467
貸倒引当金	△71, 900	△69, 750
流動資産合計	62, 362, 981	62, 732, 625
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15, 053, 317	14, 822, 975
機械装置及び運搬具(純額)	7, 558, 193	7, 707, 927
土地	4, 306, 638	4, 309, 967
建設仮勘定	438, 740	56, 015
その他(純額)	3, 055, 406	3, 009, 021
有形固定資産合計	30, 412, 296	29, 905, 907
無形固定資産		
のれん	1, 514, 017	1, 455, 565
その他	2, 856, 545	2, 655, 357
無形固定資産合計	4, 370, 563	4, 110, 922
投資その他の資産		
投資有価証券	4, 202, 854	5, 362, 847
その他	1, 836, 443	1, 741, 091
貨倒引当金	△264, 000	$\triangle 175,000$
投資その他の資産合計	5, 775, 297	6, 928, 939
固定資産合計	40, 558, 157	40, 945, 769
資産合計	102, 921, 138	103, 678, 394

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22, 298, 278	19, 201, 626
電子記録債務	_	2, 336, 641
短期借入金	4, 070, 000	5, 320, 000
1年内返済予定の長期借入金	2, 815, 872	2, 920, 786
未払法人税等	2, 216, 349	743, 972
返品調整引当金	77, 200	96, 410
賞与引当金	536, 449	143, 563
その他	6, 868, 929	6, 240, 894
流動負債合計	38, 883, 079	37, 003, 893
固定負債		
長期借入金	9, 497, 198	10, 929, 724
退職給付引当金	3, 192, 130	3, 180, 833
資産除去債務	55, 031	55, 243
その他	2, 483, 653	2, 453, 355
固定負債合計	15, 228, 013	16, 619, 156
負債合計	54, 111, 093	53, 623, 050
純資産の部		
株主資本		
資本金	13, 557, 728	13, 557, 728
資本剰余金	12, 274, 220	12, 274, 980
利益剰余金	24, 428, 257	25, 369, 460
自己株式	△1, 904, 184	$\triangle 1,879,404$
自己株式申込証拠金	<u> </u>	2
株主資本合計	48, 356, 022	49, 322, 768
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	113, 357	61, 256
土地再評価差額金	297, 710	297, 710
為替換算調整勘定		329, 477
その他の包括利益累計額合計	411, 067	688, 443
新株予約権	42, 955	44, 132
純資産合計	48, 810, 045	50, 055, 344
負債純資産合計	102, 921, 138	103, 678, 394
7.20 - 20 - H B1		, ,

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(另1四十別)		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	23, 140, 868	24, 587, 883
売上原価	14, 134, 871	15, 066, 655
売上総利益	9, 005, 996	9, 521, 227
返品調整引当金繰入額	5, 170	19, 210
差引売上総利益	9, 000, 826	9, 502, 017
販売費及び一般管理費	6, 890, 666	7, 288, 864
営業利益	2, 110, 160	2, 213, 153
営業外収益		
受取利息	4, 667	3, 842
受取配当金	17, 715	14, 214
負ののれん償却額	3, 105	_
共同開発費用分担金	120, 418	_
助成金収入	_	60,000
その他	43, 434	81, 537
営業外収益合計	189, 342	159, 595
営業外費用		
支払利息	43, 882	32, 818
支払手数料	9, 020	10, 060
売上債権売却損 持分法による投資損失	25, 465	22, 630 34, 618
行力伝による权負領大 その他	31,079	9, 510
営業外費用合計	109, 448	109, 638
経常利益 ************************************	2, 190, 053	2, 263, 110
特別利益 固定資産売却益	171	9
特別利益合計	171	9
		9
特別損失 固定資産処分損	0 147	187
減損損失	8, 147	310, 122
投資有価証券評価損	57, 046	J10, 122
その他	365	_
特別損失合計	65, 559	310, 309
税金等調整前四半期純利益	2, 124, 666	1, 952, 810
法人税等	849, 131	719, 250
少数株主損益調整前四半期純利益	1, 275, 534	1, 233, 560
		1, 233, 560
四半期純利益	1, 275, 534	1, 233, 500

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1, 275, 534	1, 233, 560
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	$\triangle 21,479$	10, 985
持分法適用会社に対する持分相当額	<u> </u>	88, 330
その他の包括利益合計	△21, 479	99, 316
四半期包括利益	1, 254, 054	1, 332, 876
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 254, 054	1, 332, 876
少数株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。